

令和 8 年第 1 回
西条市教育委員会 1 月定例会会議録

西条市教育委員会

令和8年第1回西条市教育委員会 1月定例会会議録

- 1 開会及び閉会 1月19日(金) 午後3時30分
閉会 同 日 午後4時15分

2 出席及び欠席

出席者	教育長	青野信樹
	教育長職務代理人	福田亜弓
	委員	礪 恒子
	委員	鳳 慶洲
	委員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
教育指導監	吉岡健二
副局長兼社会教育課長	佐竹浩
学校教育課長	村上彰彦
学校教育課指導主幹	莖田篤史
学校政策課長	渡部誉
学校政策課指導主幹	内田賢一郎
教育総務課長	白石元
西条図書館長	越智秀樹
人権擁護課長	近藤孝弘
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

1 番委員	福田 亜弓
2 番委員	礪 恒子

- 5 議 案
- ・議案第1号 西大塚古墳の西条市文化財指定について
 - ・議案第2号 西条市図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について

- 6 報 告 事 項
- ・西条市教育委員会における事務執行における指示事項について

- 6 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

- 教育長
- ・ただ今から、令和8年第1回教育委員会1月定例会を開催する。

- 教育長
- ・ 本日の会議録署名委員に福田委員と礒委員を指名する。
 - ・ 日程第 3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。
- 事務局長
- ・ 教育長の事業、実施 16 件、予定 14 件、修学旅行、学習発表会について報告する。
- 主な実施
- 11/29 ふるさと再発見講座⑤「整備の進む永納山城」
 - 12/1～12/2 図書館新システム稼働
 - 12/14 第 3 回西条第九演奏会
 - 12/18 令和 7 年度第 2 回史跡永納山城跡保存整備検討委員会
- 主な予定
- 1/10 令和 7 年度西条市子ども凧あげ大会
 - 1/11 令和 8 年西条市二十歳の集い
 - 1/29 令和 7 年度西条市文化協会芸術文化賞贈呈式
 - 1/30 四国地区市町村教育委員会協議会（オンライン）
- 教育長
- ・ この報告について質問等ないか問う。
- 福田委員
- ・ 12 月 1 日、2 日に図書館の新システムが稼働し、西条図書館を含む 4 つの図書館で長期間の休館があった。新システムについては以前にも説明があったかと思うが、もう一度詳しく説明をお願いしたい。また、利用者にとってどのような変更があったのかについても教えていただきたい。
- 西条図書館長
- ・ 旧システムは日立製から新システムの京セラ製に移行した。すべての図書館の業務用端末が更新され、スムーズに動作できるようになっている。また、利用者カードも変更された。以前はリライトカードを使ってカードリーダーに差し込み、自分の借りた本と返却日が印字される仕組みだったが、リライトカードリーダーが今後製造されなくなるため、レシートプリンターで借りた本と返却日が印字される仕組みに変わった。自動貸出や検索機などについては、従来どおり利用できるようになっている。京セラ製のシステムを使用することで、視覚障害者向けの読書サービスであるオーディオブックの機能が追加された。また、カードレス貸し出しが可能になり、ホームページから利用者ページにログインしてスマートフォンにバーコードを表示させ、借りることができるようになっている。次に、予約本のお知らせ機能に関して、従来は「予約本が用意されましたので、何日までに図書館に取りに来てください」と電話連絡して

いたが、今後はメール配信が可能となり、メールアドレスを登録していただくことで、連絡方法を電話またはメールから選択できるようになった。メールを選択した場合は、「予約本が用意できました」といったお知らせをメールで送ることができるようになった。

福田委員

・詳しく説明いただき、ありがとうございます。利用者からは、従来は貸出カードに本の情報が印字されていたが、今回から借りた本の情報が紙媒体で打ち出されることについて、どのようになるのかという質問を受けていたので、説明を聞いて理解することができた。

礒委員

・無事に第3回西条第九演奏会を開催することができた。ご協力いただき、ありがとうございました。回数を重ねるごとに課題も出てくるが、出演者の感想や観客のアンケートを通じて継続することが大切だと感じている。来年も12月13日開催が決定しており、今後ともよろしくお願ひしたいと思う。

次に、修学旅行について質問がある。11月に中学校のほとんどが実施している中、インフルエンザが流行しており、保護者からは修学旅行先でインフルエンザにかかり迎えに行ったという話や、生徒の中には行けなかったという話を聞いたが、市内の中学校の状況を教えていただきたい。

学校政策課指導主幹

・インフルエンザの流行の波によって、市内中学校でも流行があり、学校としても万全を期したにもかかわらず、数名の生徒が感染してしまったと聞いている。正確な人数は把握できていないものの、保護者が迎えに行ったという報告も受けている。ただし、修学旅行の日程を大きく変更したり、完全に取りやめにするのではなく、団体としては実施できている。

鳳委員

・12月の実施報告においては、12月13日に田野校区のタウンミーティングが開催されたが、報告の掲載が漏れているため、ここでお知らせする。

教育長

・その他、質問等ないか問う。
特にないようなので、日程第4 議案に移る。
議案第1号 西大塚古墳の西条市文化財指定についてを議題とし、審議を行う。事務局からの説明を求める。

副局長兼社会
教育課長

・説明

- 教育長 ・説明について、質問等ないか問う。
- 一色委員 ・西条市文化財指定に指定された場合、その所有者が今回は西条市の持ち物であったが、もし民間であれば、どのような手続きで文化財指定が行われるのか。
- 副局長兼社会
教育課長 ・所有者が市か民間かということ以外に、指定に影響を与える要素はないと考えている。例えば、〇〇寺や民間の一般の方が所有している昔の遺構跡など、文化財指定されているものはたくさんある。
- 一色委員 ・民間の所有者のままで指定されることがあるという認識で間違いないか。
- 副局長兼社会
教育課長 ・そのとおり。
- 一色委員 ・それでは、改変することができなくなるのか。
- 副局長兼社会
教育課長 ・分かりやすい例として、興隆寺のような史跡の修繕が必要な場合、所有者からの申し出があれば、市から補助金が交付され、所有者自身も資金を出して修繕を行うということもある。
- 鳳委員 ・古墳といえば、土の中に石が埋まっているイメージがあるが、写真を見ると地表に石が出ている。これは長年の間に上の土がなくなり、露出したということか。
- 副局長兼社会
教育課長 ・風化についてですが、西大塚古墳では昭和５年に初めて調査が行われ、その際には墳丘の盛土、いわゆる盛土が存在していたという記録が残っている。その後、戦後の開拓で墳丘が削り取られたということである。
- 教育長 ・他に何かありませんか。
それでは採決に入る。議案第１号 西大塚古墳の西条市文化財指定について、賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

- ・議案第１号については原案のとおり決した。

・続いて、議案第 2 号 西条市図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について議題とし、審議する。

西条図書館長 ・説明

教育長 ・説明について質問等ないか問う。

一色委員 ・1 点目、利用カード交付申請書は用紙での提出となるのか。例えば Q R コード等を読み取って、スマホでも同様に入力可能なのか。2 点目、改正内容は図書の返却が前提として書かれているが、例えば紛失の場合、この改正とは別に規則が存在するのか問う。

西条図書館長 ・図書館利用カード交付申請書については、申請に来られた方の本人確認が必要なため、必ず紙媒体での申請となる。2 点目の紛失・汚損については、この改正ではなく、そのまま弁償していただく形とし、本があまりにも古くて、同じ本が絶版となっている場合には、同等の本で弁償していただく。

礒委員 ・この改正を行うことは、本が返却されない事例が増えているからか。

西条図書館 ・平成 21 年に西条図書館が開館したが、令和 6 年度末までに返却されていない本の総冊数は 942 冊ある。これは全く本が返却されていない状態である。一番長く延滞している方の日数は 5,756 日で、15 年以上返却されていない。当館も全く対応をしていないわけではなく、電話連絡を行い、電話に出られなかった場合は督促状を発送している。返却を求めた結果、最近 960 日延滞していた方が返却してくれた。市外の新居浜市にお住まいの方であった。返却で困るのは、読みたい方がいるのに、本が返ってこないために借りられない、読めない状況が起きている。そのため、図書館に「その本はいつ返ってくるのか」という苦情が多くなる。速やかに返していただくように、電話や督促状を出し、返却をお願いしている。ただ、罰則を与えるのが目的ではなく、速やかに返してもらうために延滞を抑止する力を持つ規則として考えていただければと思う。

礒委員 ・市外在住者と市内在住者で日数が違うことについて問う。

西条図書館長 ・県内の公立の図書館は、市内在住の方が対象で貸し出しを行っている。公立図書館の中で東予地域では四国中央市と西条図

書館は、市外の方でも貸し出しが可能である。ただし、市外に住む方が公立図書館の利用者カードを持っていることが利用条件となる。

教育長

- ・その他、質問等ないか問う。

ないようなので採決に入る。議案第2号 西条市図書館設置及び管理条例施行規則の一部を改正する規則について、賛成の方は挙手をお願いします。

(全員挙手)

- ・議案第2号については原案どおり決した。

- ・日程第5 その他に入る。

西条市教育委員会における事務執行に関する指示についてである。2月の定例市議会において、私が十分な答弁ができなかったことを受けて、事務執行を再度見直すことにした。説明については、教育総務課長にお願いします。

教育総務課長

- ・説明

教育長

- ・報告について、何か質問等ないか問う。

福田委員

- ・フローチャートについて、もう少し詳細に教えていただきたい。

教育総務課長

- ・まずフローチャートの順序を説明する。先ほど指示事項の中でも触れたが、議題を上げる前準備として、報告や協議等を十分に行うことになっている。その際、事前に教育委員に報告すべき方向性については、きちんとお伝えする。その後、教育総務課が各課から議題提案意向を伝えてもらい、議題提案書の作成と提出を行っていただくこととなる。議題名、提案理由、内容を具体的に記述し、資料等も添付することが求められる。事務局では、定例会の前に業務連絡調整会を行い、議題提案書の精査を行う。精査の中で、大幅な修正や補足資料の提出が必要な場合は、翌月に再審査とするが、基本的に再提出をお願いし、議題を上げる準備を進めていただくことになる。すべてが整った時点で、本日のように定例教育委員会で審議が行われることになる。

鳳委員

- ・この流れについて、今回改めて確認したいと思う。

- 教育総務課長 ・先ほどの教育長の指示事項と同様に、基本的には以前からこのような形で定められている。事務局も準備や手続きが不十分だった点を踏まえ、今回、再認識の意味で指示事項を出させていただいた。
- 福田委員 ・教育委員会にはもともとルールがあったかと思うが、そういったルールは教育委員会が合議体として機能をするための基本的な枠組みであると考えている。このルールを守ること、審議が活性化するものと思われるので、ぜひスムーズな審議を行い、決定事項や合意形成をこの場に出していただければと思う。フローチャートの中には教育委員に方向性を報告する部分があるが、これはまだ前準備段階で、決定はしていないものの「こういった方向性で考えているが、どうですか」という意味であるか、確認したい。
- 教育総務課長 ・事務局では様々な議題や案件を事前に協議し、その経過を委員の皆様にも共有すべきだと思う。事前にお知らせし、ご意見をいただけるようでしたら、議題作成に十分に生かしていきたいと考えている。
- 福田委員 ・議題が挙げた際に、質問があれば質問いただき、協議を深めるという理解でよろしいか。
- 教育総務課長 ・特に政策決定等、重要な案件については、事前に何の情報も提供せずに協議いただくのは難しいと考えている。背景や内容、資料等も十分に共有し、この定例会で協議いただけるような体制を心がけていきたいと思う。
- 福田委員 ・学校規模適正化の問題が揺れ動いている中、子どもたちの未来を考えるためにも重要な審議になると思うので、教育委員会には十分に協議を重ねていただき、定例会で前に進めるようご尽力いただきたい。
- 一色委員 ・具体的に伺いたい。この定例教育委員会で議題を挙げるためのフローチャートに当てはめると、先日行われた総合教育会議が年明けに開催される仮定とする。その場合、事前にその方向性の報告があり、その前準備として定例教育委員会で議題に挙げるとの認識だが、具体的に1か月前に定例教育委員会で話し合いが行われるのか、2か月ほど遡って議論し方向性を出すための時間が確保できるのか、その流れを教えてほしい。

教育総務課長 ・例えば、2月の総合教育会議の開催に関しては、通常は1か月前までには、議題についてのご相談や情報共有が必要だと思う。ただ一方で、他の市長部局や他の機関との協議・意見交換も必要になるので、「何日前に」と明確には申し上げにくいですが、例えば前日とかでは十分な検討が難しいと思うので、皆様に考慮いただくための時間を確保したいと考えている。

教育長 ・他に何かありますか。特にないようですので、以上をもちまして本日の議事日程はすべて終了する。

・令和7年第14回教育委員会12月定例会を閉会する。

----- 了 -----

会議録署名委員

1 番委員

2 番委員